

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和5年3月31日

計画の名称	吉川市公共下水道事業（防災・安全）				重点配分対象の該当	—
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	吉川市			
計画の目標	老朽化した下水道施設による事故を未然に防止しライフサイクルコストの最小化を図ることで、安全・安心、快適に暮らしを実現し良好な環境を創造する。					

老朽化した下水道施設による事故を未然に防止しライフサイクルコストの最小化を図ることで、安全・安心、快適に暮らしを実現し良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画におけるポンプ場施設（2箇所）の改築達成率を0%（H30）から100%（H34末）に増加させる。 ・当市ストックマネジメント計画を策定する。策定達成率0%（H30）から100%（H34末）に増加させる ・ストックマネジメント計画におけるポンプ場施設（2箇所）の改築達成率を0%から100%（H34末）に増加させる。 					
----------------	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	・長寿命化におけるポンプ場施設（2箇所）の達成率。改築済みのポンプ場数（2箇所）÷改築すべきポンプ場数（2箇所） ・当市ストックマネジメント計画の策定達成率。策定済みの計画÷策定すべき計画数 ・ストックマネジメント計画におけるポンプ場施設（2箇所）の改築達成率。改築済みのポンプ場（2箇所）÷改築すべきポンプ場数（2箇所）					定量的指標の現況値及び目標値			備考			
						当初現況値	中間目標値	最終目標値				
						(H30当初)	(R2末)	(R4末)				
		0.0%	100.0%	100.0%								
		0.0%	50%	100%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	464	A	464	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	R2	R3	R4				
A-07-001	下水道	一般	吉川市	直接	吉川市	ポンプ場施設長寿命化支援事業	更新工事	吉川市						101		策定済	長寿命化計画
A-07-002	下水道	一般	吉川市	直接	吉川市	ストックマネジメント支援事業	調査、計画策定、更新工事							363		策定済	ストック計画
合計													464				

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	R1	R2	R3	R4				
合計													0				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H30	R1	R2	R3	R4		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H30	R1	R2	R3	R4		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	R2	R3	R4
配分額 (a)	109	8	40	19	25
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	109	8	40	19	25
前年度からの繰越額 (d)	0	89	0	19	0
支払済額 (e)	20	97	21	38	0
翌年度繰越額 (f)	89	0	19	0	25
うち未契約繰越額 (g)	89	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	81.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	入札不調が続いたため。	-	-	-	-

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。